

事業番号	02 08 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域振興局事業費	部局	企画振興部	課・室	地域振興課		
		実施期間	H19～	E-mail	shinko @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

- ・地域振興局が核となり、地域課題の解決や活性化に向けて取り組んでいる。
- ・地域の強みや特性を最大限に活かした地域振興を図るため、地域の多様な主体による取組が自主的・主体的に行われるよう支援する必要がある。

2 事業目的

- ・地域の多様な主体が自主的・主体的に地域の課題解決や活性化に取り組み、地域社会全体の活力を生み出せるよう支援する。
- ・地域振興局長のリーダーシップの下、現地機関が一体となって課題解決に取り組み、地域の強みや特性を最大限に活かした地域振興を図る。
- ・県民等の新たな発想や問題意識を取り入れ、県予算を共に創り上げる。

3 事業目的を達成するための取組

- ①地域の元気を生み出す取組を支援
- ・住民主体の取組による地域の元気を生み出すきっかけづくりを支援するため、「地域発 元気づくり支援金」を交付
 - ・地域の取組をより身近な現地機関で支援できるようにするため、事業募集・採択からフォローアップ・表彰まで一連の作業を地域振興局で実施
- ②地域の課題解決や活性化に向けた取組を推進
- ・「地域振興推進費」を活用し、地域振興局長のリーダーシップの下、現地機関が一丸となって、地域の課題解決や活性化に向けた取組を実施
- ③県民参加型予算を試行的に実施
- ・県予算の構築に当たり県民の新たな発想や問題意識を取り入れるとともに、県政をより身近なものとするため、事業提案及び事業選定プロセスに県民が関与する県民参加型予算（提案・選定型）を一部の地域振興局で試行的に実施

4 成果指標

（推移の凡例 ↑：改善 ↓：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	地域発 元気づくり支援金を新たに活用した団体数	団体	114	108	↓	92	↓	117	未達成	新型コロナウイルス感染症の影響が不確定であることから、前年度と同程度を目標値として設定する	
②	地域振興推進費を活用した事業のうち、成果目標を達成したものの割合	%	60	49	↓	56	↑	70	未達成	令和2、3年度実績を上回る割合70%を目標とする	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
3-1③	地域活力の維持・発展	小さな拠点形成数	か所	2021 (R3)	71	2022 (R4)	73	2023 (R5)	74	2027 (R9)	93
3-1③	地域活力の維持・発展	地域運営組織数	団体	2021 (R3)	242	2022 (R4)	254	2023 (R5)	255	2027 (R9)	289

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	0	838,717	△ 26,189	812,528	812,518	768,795	20.0
R4年度	0	858,238	△ 113,949	744,289	743,719	729,050	17.0
R3年度	0	903,486	△ 91,002	812,484	811,837	719,809	17.0

事業番号	02 08 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域振興局事業費		部局	企画振興部	課・室	地域振興課

7 主な取組実績と成果

①地域の元気を生み出す取組を支援

- ・385事業に対して「地域発 元気づくり支援金」を交付し、地域の元気を生み出す取組を支援した。
- ・多彩な取組のうち、着眼点や波及効果などに優れた優良事例を選定し、表彰を行った。
（元気づくり大賞2事業、知事表彰10事業、局長表彰17事業）
【令和5年度 地域発 元気づくり大賞事業(令和4年度事業)】



とものつくる居場所づくり「農・福・観（環）」連携事業
地域のみんなで創り出す！富士見町産じゅんかん育ち（諏訪地域）



三遠南信自動車道の開通を契機に「天龍峡」を竜東地域拠点とする
新たな観光資源開拓のための挑戦（南信州地域）

②地域の課題解決や活性化に向けた取組を推進

- ・「地域振興推進費」を活用し、地域振興局長のリーダーシップの下、現地機関が一丸となって、地域の課題解決や活性化に向けた取組を145事業実施した。

【主な取組】

佐久	生食ブルーの美味しさを佐久地域から発信！
上田	上田地域広域観光推進事業
諏訪	体験型アクティビティ推進事業
上伊那	高大連携による人材育成事業～グローバル人材の育成～
南信州	南信州の伝統野菜食べ歩きパッチャラー
木曾	木曾の伝統食材「すんき」のPR事業
松本	信州まつもと空港発レンタカー利用促進キャンペーン事業
北アルプス	北アルプスサイクルツーリズム推進事業
長野	体験型観光推進事業
北信	地域資源を活用した観光の推進

③県民参加型予算を試行的に実施

- ・「県民参加型予算（提案・選定型）」を活用し、3地域振興局において、県民等の新たな発想や問題意識を取り入れた取組を4事業実施した。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	地域発 元気づくり支援金を新たに活用した団体数	R4年度推移	↘	R5年度推移	↘	達成状況	未達成
新たに活用した団体数を令和4年度の目標値と同程度に設定したが、活用団体数が伸びず目標未達成となった。ただし、前年度と比べて、全体要望事業数は同程度、要望額及び事業補助実績は増となっており、引き続き多くの団体の取組に対する支援を行った。							
指標②	地域振興推進費を活用した事業のうち、成果目標を達成したものの割合	R4年度推移	↘	R5年度推移	↗	達成状況	未達成
より多角的な視点から目的達成へのアプローチを目指したところ、令和4年度と比べて1つの事業について複数の成果指標を設定する事業が増加した。このため、すべての指標を達成する難易度が高まり、目標達成には至らなかった。 (参考) 1つの事業について複数の成果指標を設定する事業 R4:83事業 R5:97事業							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・元気づくり支援金については、近年の新型コロナウイルス感染症による事業の執行状況への影響はなくなってきているが、新規活用団体数は減少傾向にあり、制度を有効活用するためにどのように展開していくか検討が必要となっている。
- ・地域振興推進費については、令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による事業の縮小や中止がなくなり、令和2年～4年度を上回る執行率となった。一方で、コロナ禍前の執行率の水準には戻っていないため、年間計画を見据えた進捗管理を行っていく必要がある。
- ・県民参加型予算（提案・選定型）については、さらに幅広い県民に参加いただくための制度の改善や情報発信を行う必要がある。

(2) 事業改善の方策

- ・元気づくり支援金については、制度開始から17年を経過していることもあり、これまでの成果と現状・課題及び制度創設以降の状況変化を踏まえて、今後の制度のあり方を市町村とともにワーキンググループを設置して検討していく。
- ・地域振興推進費については、より成果・効果につながる事業実施を意識して取り組み、また、地域振興局と連携し、年間の事業計画を踏まえ、年度内の事業完了を見据えた執行管理の徹底を図る。
- ・県民参加型予算（提案・選定型）については、より多くの県民に参加いただけるよう、テーマ設定や事業の提案・募集方法等の見直しを検討するとともに、情報発信の強化を図る。

事業番号	02 08 02	細事業一覧（令和5年度実施事業分）		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	地域振興局事業費		部局	企画振興部	課・室	地域振興課

細事業No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	地域発 元気づくり支援金		652,100 千円	653,755 千円	672,985 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	元気づくり支援金	補助金	市町村や公共的団体等が行う地域の元気を生み出す取組を支援 58市町村等、279公共的団体の385事業を支援		
2	選定会議経費等	直接	元気づくり支援金の事業採択等に要する経費を支出 10地域振興局で選定会議を開催（13回開催）		
3	優良事列表彰	直接	表彰規定に基づき、多彩な取組のうち、着眼点や波及効果などに優れた優良事例を表彰 元気づくり大賞2事業、知事表彰10事業、局長表彰17事業		

細事業No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	地域振興推進費		67,709 千円	75,295 千円	74,380 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域振興局による地域課題の解決	直接	地域振興局長のリーダーシップの下、現地機関が一体となって地域課題の解決に向けた取組を実施 145事業（他局との連携による共同実施事業6を含む）		

細事業No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
3	県民参加型予算		- 千円	- 千円	21,430 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	【諏訪地域振興局】 取り戻そう！豊かだった諏訪の湖～ 諏訪湖魚介類生息環境修復事業～	直接	魚介類の生息環境の修復を図るため、諏訪湖沿岸域でいかだ上の浮漁礁を9基設置するとともに湖底に大石を置くことで魚やエビの住処を試行的に造成し、生息・産卵・哺育できる環境を整備 浮漁礁1箇所（9基）を設置		
2	【南信州地域振興局】 南信州のふしぎ発見！日本一コン 텐츠普及・開発プロジェクト	委託	リニア中央新幹線の開業に向け、南信州の認知度を向上させるため、地域の日本一（誇れるもの）を地域住民とともにPR要素として掘り起こし、エビデンスとストーリーを付して地域内外へ発信 日本一コンテンツ検討会議1回、メディア向け説明会1回を開催、PR冊子制作（2000冊）		
3	【南信州地域振興局】 リニア新時代を見据えた、「南信州メ ディカルバレー（仮称）構想元年」	直接 委託	リニア中央新幹線の開業に向け、南信州地域の認知度向上を図るため、南信州の特性を活かしたウェルビーイングに関する調査研究・実証実験及び地域内外の事業者・住民と協働での事業・情報発信等を実施 プロジェクトチーム3回、シンポジウム1回を開催、動画制作3本		
4	【長野地域振興局】 果樹産地と果樹の支え手“win-win” 共創モデル事業	委託	県内果実産出額の4割を占める県内一の「果樹産地ながの」を支える「働き手」を確保し、持続的な果樹産地の発展に資するため、果樹作業への参画を促進する動画作成や農作業マッチングアプリの普及啓発等を実施 果樹作業動画作成数12本		